

令和4年第5回

久山町議会9月定例会

一般質問通告書

質問順		議員氏名
9月12日 (月)	1	本田 光
	2	末松 裕
	3	阿部 恒久
	4	山野 久生
9月13日 (火)	5	佐伯 勝宣
	6	阿部 文俊
	7	久芳 正司
	8	阿部 哲

令和4年第5回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和4年9月12日(月) 9時30分～

質問順1番

本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 平和問題について	<p>政府・与党と一部勢力がロシアのウクライナ侵攻に乘じ憲法改悪や「敵基地攻撃能力」の保持、国防費2倍化を進めようとしている。</p> <p>今、世界は2月24日、ロシア・プーチン政権が開始したウクライナ侵攻に抗議し、ロシアは即時撤退すべきである。</p> <p>本年3月議会で、全議員が署名し、ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議をした。</p> <p>国連憲章に基づく解決を目指す世論と運動が決定的に重要だと考える。</p> <p>今年は戦後77年・被爆77年目。「原爆の日」8月6日広島、8月9日長崎へ原子爆弾が投下された。</p> <p>平和式典で長崎市長「平和宣言」で核保有国に「核軍縮プロセス」を示すこと。日本政府には、核兵器禁止条約参加を求められた。久山町議会・2020年(令和2年)12月議会で、日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書の提出に関する請願を可決し、政府に意見書を提出した。</p> <p>これまで久山町は、レスポアール久山ロビーで原爆写真展示や8月6日、8月9日の原子爆弾投下時間、8月15日の終戦記念日に平和の鐘を防災ラジオで流し伝え啓発活動等々を実施している。</p> <p>① 西村町長は、長崎市長「平和宣言」の内容をどう捉え、今後に生かそうと考えておられるのか。</p> <p>② 恒久平和構築について日本国憲法は、日本の財産であり、日本政府は、北東アジアの平和、世界平和、協力、繁栄へ日本国憲法を生かした外交努力をすべきであると考えているが町長は、日本国憲法第9条と第99条についてどう認識されているのか。改めて尋ねたい。</p>	町長

令和4年第5回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和4年9月12日(月) 9時30分～

質問順1番

本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
2. 久山町上久原土地 区画整理事業について	<p>施行者は、久山町上久原土地区画整理組合である。</p> <p>施工期間は2021年度(令和4年)3月31日までとなっていたが、同組合は1年延伸申請し、福岡県は、2022年度(令和5年)3月31日まで延期、認可している。</p> <p>すでに換地登記を福岡県に2018年(平成30年)4月6日付で報告されており、清算金の支払いも終了。</p> <p>事業工程から見ると、あとは県に対して事業完了届を出す段階となるが、同事業の委託を受けたコンサルタント会社S氏(すでに退職)の不祥事の3,700万円は、同コンサルタント会社が負担したと聞く。しかし、今現在、工事未施工箇所が数十カ所あると聞くが、その「欠落」した要因はどこにあるのかを検証し、中途半端のまま終わるのではなく、その責任と全ての費用負担は、未施工の原因を発生させた側が対応すべきであるという質問に対し町長は、まずは未施工が起こった原因を確定しなければならないし、誰が責任者なのか、誰に問題があるのかが第一優先に取り組む事項だと思いと答弁された。</p> <p>① その後どうなったのか。</p> <p>② 同区画整理事業区域内に、町有地は何箇所あり、総面積はどのくらいあるのか。</p>	町長

令和4年第5回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和4年9月12日(月)9時30分～

質問順1番

本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の 相手
<p>3. 約11億円・町総合運動公園スポーツゾーン(サッカー場・野球場等々)の整備事業は終焉を</p>	<p>久芳前町長は、この事業の認可期限は2019年度までとされていたが、2022年度まで延長された。2020年(令和2年)6月議会での一般質問に対して期間延長の事業の中には、サッカー場・野球場は含めていない、終焉<sup>しゅうえん</sup>じゃなくて時期を見るべきではないかと思うと述べ、町の財政を投資しなくてもサッカー場については、toto資金、スポーツ基金もあると答弁された。</p> <p>しかし、経営にあたっては民間の企業であれば、採算性(収益性)、ランニングコスト等々を検証、その結果投資決定の中止、清算を決断したりする。</p> <p>久芳前町長は、次のリーダーに引き継ぐと明言されたが、西村町長は、今でもこの方針を踏襲される考えなのか。</p> <p>町長は、MBA(経営管理修士)を取得されていると聞く。従って、大企業、中小零細企業の現状は十分理解されていると思う。</p> <p>今、新型コロナウイルス感染症「第7波」が拡大しており、住民の命と健康を守ることにこそ力を入れるべきではないのか。先行き不透明なサッカー場・野球場整備推進は直ちに中止することを明言すべきである。</p> <p>町財政も厳しい折、今、急がなければならない公共事業は山積している。改めて町長に尋ねたい。</p>	<p>町長</p>
<p>4. 久山町の健康をテーマにした特産品開発(オリーブ栽培事業)の現状と今後について</p>	<p>上山田原山にオリーブ苗木430本を植えたが育たず中絶となる。</p> <p>今現在、草場地区のオリーブ園のみであるが、オリーブ栽培開始時から純然たる町税・総額いくら使途したのか。</p> <p>また、久山町外部評価委員会の報告結果と今後について、町長はどう捉えて対処されるのか尋ねたい。</p>	<p>町長</p>

令和4年第5回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和4年9月12日(月) 9時30分～

質問順2番

末松 裕

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 『ヘルシーフォレストひさやま』構想の現況について</p>	<p>平成元年【健康田園都市基本構想】が定められ第4次久山町総合計画においてもその理念を引き継ぐものとして計画されている。</p> <p>『ヘルシーフォレストひさやま』構想については、リーディング・プロジェクトが生まれヘルスC&amp;Cセンター、健康アゴラ、フォレスト&amp;ロードの三つの柱を定め前期(平成4年度～平成8年度)、後期(平成9年度～平成12年度)とし、平成12年度に完成する計画にもかかわらず30年たってもその三つの柱ごとに未整備箇所があると思われる。よって、その三つの柱について以下の質問をする。</p> <p>(1) フォレスト&amp;ロード</p> <p>当初計画は、平成12年度完了であるが事業の開始年度は平成23年度スタートであり、なおかつ、その計画(期中の修正含み)は現時点でも完遂されていない状況である。</p> <p>そのような中で以下の件を問う。</p> <p>① これまで紆余曲折の中に遂行されていることは承知するも最終完成形はどのように考え、この事業をいつ完成させるのか。</p> <p>② 本整備事業は、着手から完成までの最終町単独費用はいくらか。</p> <p>③ 今年度本整備事業からの予算化および事業費は。(款・項・目ごとに)</p> <p>④ 完成後の維持管理費用は、年間どの程度を想定し、どのように管理するのか。</p> <p>(2) ヘルスC&amp;Cセンター</p> <p>『ヘルシーフォレストひさやま』構想の中心であり、運用開始は、平成8年度であるが当初の基本構想からは、その運営内容は完全とは思えない。今後更なる発展を希望し、以下の件を問う。</p> <p>① 当センターは、健康の町を標榜する久山町のシンボリックな場所にある。県道側からの視認性および美観等を考慮した外周周りの維持管理はできているのか。</p> <p>② 今後の施設管理および運営に関する課題をどのように考えているのか。</p> <p>③ より町民等に関われた施設として運営に取り組むための今後の具体的な施策は。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長 都市整備課 長</p> <p>町 長</p>

令和4年第5回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和4年9月12日(月) 9時30分～

質問順2番

末松 裕

質問事項	質問の要旨	質問の相手
	<p>(3) 健康アゴラ                      滞在型アゴラとしての旧久山温泉施設の後継会社が本年末までには営業を開始する見込みである。</p> <p>① 温泉権利用料として、町に年間4,500千円、月額375,000円の歳出科目は。</p> <p>② 従前の久山温泉(コロナ前)の年間入湯税収入と今後、新営業者入湯税の歳出科目は。</p>	<p>総務課長</p>

令和4年第5回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和4年9月12日(月) 9時30分～

質問順3番 阿部 恒久

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. イコバスについて	<p>① 久山町地域公共交通計画については、随時、実施事業や事業内容を見直していく、とあるが、次年度に向けて久山町地域公共交通活性化協議会では、今何が議論されているのか。</p> <p>② イコバスの運行については、久山町地域公共交通計画(令和4年3月策定)の11ページによると、国庫補助の交付を受けている系統と県の補助を受けている系統がある。それぞれの補助を受けられる要件、令和3年度における補助額および用途はどうなっているのか。</p> <p>③ 幹線系統の猪野往復便が令和3年度に大幅に減便になっている。その理由は何か。</p> <p>④ イコバスは、公共交通機関であるので最大公約数のところで運行しているのは理解できる。一方、町民は公平に住民サービスを受ける権利がある。そこで、公平性の観点から、小松ヶ丘、風月原、山内地区等の交通空白地域の対策についてどう考えているのか。</p> <p>⑤ 篠栗駅において接続が悪いという話を多く聞く。特に福北ゆたか線が遅れた場合に、「篠栗駅前」バス停の発車時刻を調整できないのかという声に対応はできないのか。</p>	経営デザイン課長
2. 健康福祉について	<p>県は、「福岡県アピアランスケア推進事業」として、がん患者やがん経験者が医療用かつら(ウィッグ)等を購入する場合に、その費用を助成している。これは、居住市町村が購入費の2分の1(上限2万円)を助成し、県がその半額を負担するものである。新聞では、県は2022年度、全60市町村が実施する前提で予算を計上しているとあるが、本町の対応はどうなっているのか。</p>	町 長

令和4年第5回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和4年9月12日(月)9時30分～

質問順3番 阿部 恒久

質問事項	質問の要旨	質問の相手
3. 久原交差点地下道について	<p>① 地下道入口の階段部分の屋根の電球および地下道通路の蛍光灯が長期間切れたままの状態である。夜は暗くて地下道を通るには抵抗感がある。このような状態は、防犯対策上問題があると思うがどうか。</p> <p>② 昨年12月の一般質問時に地下道の掲示板が利用されていないと指摘した後に、小・中学生の絵が飾られるようになった。その掲示板の上にある蛍光灯が切れていてせつかくの絵が見えづらくなっている。このことについてどう考えるか見解を尋ねる。</p> <p>③ 地下道の蛍光灯が切れている事は、昨年11月から個別に指摘してきたが改善されることなく、最近電球や蛍光灯が切れている箇所が増えている。なぜ、すぐに対応できないのか。</p> <p>④ 地下道入口の屋根に関して、今年3月、屋根の雨どいが破損している事を連絡した。改めて屋根を見てみると、柱の鉄が腐食して穴だらけである。屋根が落下するような危険性はないのか。</p>	<p>総務課長</p> <p>教育長</p> <p>都市整備課長</p> <p>都市整備課長</p>



令和4年第5回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和4年9月12日(月) 9時30分～

質問順4番 山野 久生

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 農業振興について	<p>① 3月議会の冒頭あいさつにて、町長は令和4年度の取り組みとして、久山町の田園風景を維持するために多様な働き方を見据えた次世代の就農者育成・確保に向けた取り組みを推進すると述べられたが、現在の状況は。</p> <p>② 農業従事者や新規就農者に対し、国や県だけでなく、町独自の補助金制度などの支援策が必要と考えるがどうか。</p> <p>③ 町内の農業用水路は、壁面の傾きや漏水しているものが散見される。老朽化・破損の状況はどうなっているか。 また、改修計画はあるのか。</p> <p>④ 農地や農作物に大きな被害を及ぼす有害鳥獣について、近年の被害状況および対策はどうなっているのか。</p> <p>⑤ 今年は6月下旬の梅雨明けとなり、異例の速さで夏本番を迎えた。その影響で農業従事者の方は、水不足を心配されている。来年度以降も問題になることが予想されるが、その対策は。</p>	町長

令和4年第5回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和4年9月13日(火) 9時30分～

質問順5番 佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 河川の水害対策	<p>① 昨年12月地元議員らからも質問があった下久原区の課題を含めた下記の課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丁田橋、広浦橋等町内橋梁の補修等の計画。</li> <li>・<sup>しゅんせつ</sup>浚渫について（下久原区を含めた町全域について）。</li> </ul> <p>上記について、昨年12月から今年の上半期にかけての進展具合、今後の展望はどうなっているか。</p> <p>② 現在の下久原公民館について。移転の議論が進んでいるようだが、町として、いざという時の水害浸水被害防止策等は考えていないか。</p>	<p>町長 都市整備課長</p> <p>町長</p>
2. 中学校給食導入	<p>① 町長・教育長それぞれ、子どもを持つ親御さんから中学校給食導入の要望の声を直接聞くことはないのか（あるか、ないか）。</p> <p>② ①で、聞いていた場合、どのように返答しているか。</p>	<p>町長 教育長</p>
3. 家庭ごみの減量対策について	<p>① ここ数年の町の家庭ごみの増減の状況、町民へのごみ減量の意識付け等町の取り組みについてはどうなっているのか。</p> <p>② 「指定ごみ袋支給事業」の際、一緒に町民向けに「ごみ減量」を呼びかけても良かったのではないか。</p>	<p>町民生活課長</p> <p>町長</p>

令和4年第5回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和4年9月13日(火) 9時30分～

質問順5番 佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>4. 補助金目的外使用と「久山道の駅事業」(＝観光交流センター事業)</p>	<p>平成26年(2014年)の同時期にピークであった「モデル住宅事業」の目的外使用と「久山道の駅事業」(＝観光交流センター事業)であるが、前者は国交省へ1984万円返還しなければいけなくなり、実際に補助金を返したという事実と、後者は、町が購入済みの5040㎡の山の神の土地が残ったという事実がある。この2つは、「町民の税金が動いている」という点からも町民に説明する必要があると捉える。</p> <p>① 総体的に、「目的外使用」の問題について、平成26年の会計検査院の指摘から補助金返還まで、再発防止等反省や今後についても、議会において、町執行部の情報提供不足であり、議論不足であったように捉えている。「議論」という点において町長の見解はどうか。</p> <p>② 平成26年(2014年)11月7日が会計検査院の情報解禁日だった。町長と魅力づくり推進課(*当時)同席の議会全員協議会が11/14・11/25と2度行なわれているが、「国交省・会計検査院」と町との協議はこの頃には終わっていたのではないかと。議論は出来なかったのか。</p> <p>③ 目的外使用について。建物を他用途に使用したことを会計検査で指摘され国交省に補助金は返還しているが、町は子育て支援センターとして使うことは、2010年(平成22年)3月の国交省への補助申請時には考えていなかったのか。</p> <p>④ 国交省へのモデル住宅の年次の実績報告、県を通して国へ実績報告していたのは、平成22年度は当時の政策推進課、それ以降は経営企画課(当時)が行っていたのか。</p> <p>⑤ 2016年(平成28年)3月に事実上断念となった観光交流センター事業(＝久山道の駅事業)、町が購入済みの5040㎡の山の神の土地は、活用等方向性はどうか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>副町長</p> <p>町 長 副町長</p> <p>町 長</p>

令和4年第5回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和4年9月13日(火) 9時30分～

質問順6番 阿部 文俊

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 学童保育所運営について	<p>学童保育所で遊びや生活の場を提供し、子どもたちに適切な援助をしておられる支援員の方々は、新型コロナウイルス感染症「第7波」感染急拡大が続く中、その対策に追われ、大変なご苦勞をされている。そのような状況下で学童保育所の運営について問う。</p> <p>① 久原・山田両小学校学童保育所に通所している児童数およびどのような施設を利用しているのか。</p> <p>② 待機児童はおられるのか。</p> <p>③ 今後、待機児童は多くなると思うが施設と支援員の確保は。</p>	教育長
2. イコバスの運行経路について	<p>昨年12月議会の一般質問で、牛見ヶ原・伏谷・野間地区にイコバスを回すことについて質問したが、その後検討されたのか。</p>	町長
3. オリーブ栽培事業について	<p>平成23年からオリーブの試験栽培が始まり、その間町民の希望者に苗木を配られた経緯もある。今は、草場地区でオリーブの維持管理をされているが、今後どのように事業を進めていくのか。</p>	町長

令和4年第5回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和4年9月13日(火) 9時30分～

質問順7番 久芳 正司

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 議会事務局の部屋について	<p>① 現在、議会事務局として使用されている部屋は、全面が壁に囲まれた約 12 m<sup>2</sup>の密室の状態にあるがご存じか。</p> <p>② この密室に書類棚と職員4名の机と椅子が置かれ、お互いすれちがうこともままならず、書類を取り出す時も人に頼まなければ自由にとることもできない状況をご存じか。</p> <p>③ コロナの感染も考慮が必要な今だからこそ早急な対策を行うべきではないか、町長の考えを聞かせていただきたい。</p>	町長
2. 上久原土地区画整理事業完了について	<p>① 上久原土地区画整理組合は34年前に設立され今では大きな道路と新興住宅に埋め尽くされている。組合設立が町の主導で行われた状況や立ち退きを強いられた地権者、先祖から引き継いだ田畑を手放さざるを得ない苦しみなどが34年の歳月と共に忘れ去られようとしているが当事者は決して忘れ得ることはありません。この方々に対しても早く工事を完成させ、久山町の発展に協力できたことを知っていただきたいと考えている。事業が始められて5代目となられる西村町長の手でぜひとも完了させていただきたいと考えているが町長の意向を問う。</p> <p>② 一般的な区画整理法の考えで解決しようとするれば新興住宅居住者個人全てが組合員と見なされ多くの問題が発生することが予想される。決して解決にはつながらないと考えられるが町長の判断はどうか。</p> <p>③ 上久原土地区画整理事業に対しては前町長と西村町長2人での引き継ぎがあったことは、前の議会において聞き及んでいる。これからは引き継ぎを基に町と組合と共に未施工箇所を精査を行い、完了に向けた協議を行っていただきたいと考えているが町長の考えを問う。</p>	町長

令和4年第5回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和4年9月13日(火) 9時30分～

質問順8番

阿部 哲

質問事項	質問の要旨	質問の 相手
1. 町道藤河～猪野線道路改良工事の促進と併せて、原山石切地区開発について	<p>① 上山田藤黒地区において、近年県道猪野篠栗線が東久原から上久原山の神へまっすぐ整備されたので筑豊方面からの交通量が大変増えており、道幅も狭く非常に危険である。早急に改良工事の促進と安全対策が必要では。</p> <p>② 道路改良工事完了目標が令和13年度完成とされているが、令和2年3月に策定された久山町地域活性化ゾーン土地利用方針の原山石切地区開発の進め方の考えは。</p> <p>③ 道路改良工事と併せて小河内川流路工工事の促進について県との協議の状況は。</p>	町 長
2. 森林保全対策と里山を楽しむ田園風景の町として喫緊の問題である農地保全について	<p>① 国土保全、水源涵養<sup>かんよう</sup>等の森林の多面的機能を維持することの一環として有害鳥獣イノシシ、シカ、併せて農作物被害の小型の有害鳥獣アナグマ、イタチ、アライグマの昨年度捕獲駆除の状況は。</p> <p>② 現状の捕獲および処理の状況、人的・組織体制は。</p> <p>③ 町の森林状況の把握や森林保全計画など林務に関する業務は多岐にわたり、専門知識が必要となってくるが、森林保全を考えると、林務に携わる職員の知識の向上が急務であると捉える。そのためには、人材育成を目的として、職員の研修および派遣すること等が必要になってくると思うがどのように考えているか。</p> <p>④ 6月議会一般質問で農業委員会活用を話したが再度、農業委員会は許認可だけでなく、担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消・新規参入の促進に取り組んでいくことが位置づけられている。また、改善計画案の提案もできる町長の任命機関であり、農業委員会でもこれからの農家の高齢化対策など農地保全の取り組みが必要なのは。</p> <p>⑤ 農業委員会の活動強化については、農業委員会事務局の体制強化が必要では。</p> <p>⑥ 農地の転用、賃貸借などの利用権設定農地の畔や法面、堤防敷の草刈り管理については。</p>	産業振興課 町 長
3. 開発土地利用の拡大について	<p>原山石切地区開発が令和13年以降となれば、下山田登り尾工業団地周辺および県道筑紫野古賀線沿いなどを開発できるよう県と協議を進めるべきでは。</p>	町 長